

# 会 議 録

会 議 名	杉並区学童クラブの民間委託ガイドライン策定に関する懇談会		
年 度	平成30年度	開 催 回	第3回
日 時	平成30年12月22日（土）9：55～11：25		
場 所	杉並区役所第9会議室B		
出席者	委 員	大竹委員、水野委員、本郷委員、塚田委員、藤本委員	
	事務局	子ども家庭担当部長、児童青少年課長、子どもの居場所づくり担当課長、児童青少年課管理係長、児童青少年課計画調整担当係長	
傍 聴 者	4名		
議 題 等	1 第2回の主な意見について 2 杉並区学童クラブの民間委託ガイドライン（素案）について 3 次回の開催について		
配 付 資 料	資料2 第2回懇談会における主な意見のまとめ 資料3 杉並区学童クラブの民間委託ガイドライン（素案） 資料4 ガイドライン（素案）作成の主なポイント 参考資料5 委託実施区（本区を除く17区）における取組状況について		
<b>会議内容（要旨）</b>			
事務局	1 第2回の主な意見について （資料2を説明）		
事務局	2 杉並区学童クラブの民間委託ガイドライン（素案）について （資料3、資料4及び参考資料5を説明）		
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4ページの「(4)選定委員会の進め方等」の表に、「プレゼンを保護者が傍聴できるよう公開方式で実施する」とあるが、保護者にはどの段階でどのような情報が提供されているのか。</li> </ul>		
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者には適宜「選定委員会ニュース」を配布し、選定過程などを伝えており、その中でプレゼンの傍聴の件も周知している。</li> </ul>		
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報共有を図りながら進めていることを入れたほうが良いと思うがどうか。</li> </ul>		
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そのように修正する。</li> </ul>		
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで傍聴可としているのはプレゼンのみであるが、制度的に可能であれば、その後の選定委員によるヒアリングも傍聴できるようにしてはどうか。</li> </ul>		
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確かに、選定委員による質問にどう答えるかは重要なポイントであると思う。</li> </ul>		
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒアリングも保護者が傍聴できると良いと思うが、一方で、SNS等で不適切な情報が拡散するリスクもあるのではないか。</li> </ul>		
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのような事業者であるかを保護者は知りたいと思うので、ヒアリングまで傍聴できるほうが良いと思う。</li> </ul>		
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本件については、審査の適正性・適切性と関連する全庁的な課題でもあるので、次回までに、プロポーザルを所管する部署の意見等を確認する。</li> </ul>		
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5ページの「(5)事業者の参加資格」について、現在より少し範囲が広がっただけの印象だが、これで多くの応募が期待できるか心配である。</li> </ul>		
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際にこの範囲にして多くの応募が見込めるのか。</li> </ul>		
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例えば、民間委託を行っている17区の状況を見ると、広域的に受託している財団法人や社団法人は少なく、本区の公募に手が挙がるかは微妙である。</li> </ul>		
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童クラブ運営に適した事業者を選定するためには、一時預かりなどの子育て支援事業の事業者を除外することは理解できるが、間口を広げる要素として残しても良い</li> </ul>		

事務局	<p>のではとも思うが。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援事業のみを行っている事業者が、学童クラブ事業に応募する可能性は低いと考えている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応募できる事業者の範囲は広げ、多くの事業者の中から最も適切な事業者を選定するようにすべきと考える。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他区で一番実績のある法人の株式会社を、何故入れないのかということは当然の疑問である。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他区が株式会社に委託している経緯は分かるか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別な経緯は無く、当初から他の業務同様に「民間でできることは民間で」という考えからであると思われる。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加資格に関する意見を整理すると、より多くの事業者から多様な提案を得るには、株式会社も含め、実績のある法人はすべて含めて、まず、間口は広くしておき、視察やヒアリングの審査等、選定の目をしっかりとするという事か。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加資格の部分を修正し、次回最終的に意見を伺いたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6～7ページの「(6)その他の応募条件」の内容は良いと思う。事業者も業務マニュアル等を作成していると思うが、それが現場で実践されているかは、視察やヒアリングでしっかりチェックする必要がある。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・16ページの「モニタリングの評価項目」にある「要望・苦情」とは、誰から誰に対してのものか。要望や苦情が運営に反映されているのかを厳しく見きわめる必要があると思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者アンケートの内容を反映することも重要と思う。運営協議会、保護者アンケート、モニタリングはどのようにリンクしているか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営協議会や保護者アンケートとモニタリングとのつながりがわかるように記載内容を修正する。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本日いただいた以外の追加意見等があれば、1月4日までに事務局へ伝えてもらいたい。</li> </ul>
事務局	<p><b>3 次回の開催について</b> (次回の日程・場所等について説明)</p>